



学生第一の新潟産業大学

会長・幹事長 東山 幸義



寒さ厳しき折、皆様には、いかがお過ごしでしょうか。日頃から「父母の会」にご理解とご協力を

頂き感謝申し上げます。

昨年末、吉川会長が急遽、残念ながら退任せざるを得なくなるという事態が生じましたので、幹事長の私、東山幸義が残りの任期を代行させて頂くことになりました。

さて、「父母の会」は子供たちが勉学やスポーツ、文化活動、就職活動、海外留学等大学生活全般について、有意義に且つ充実したものになるよう大学と家庭の連携を密にするために設けられたものです。本学は地方にある小さな大学であります。一人ひとりに目が行き届くような規模で「父母の会」の存在意義は大変大きいと思っております。周辺環境は静かで森に囲まれ、交通アクセスも良く教育には大変恵まれた所にキャンパスが広がっております。

「父母の会」は、全体総会、支部総会、講演会、各部活動への助成、奨学金の制度等を行っております。総会は、勉学や

学生生活、就職活動等についての現況報告や説明がなされ、要望があれば個人面談が担当先生方から受けられます。

また、講演会は恒例の11月2～3日の紅葉祭に合わせて文化講演会があり、今年度は、新潟お笑い集団「NAMARA」代表 江口 歩氏が来校して、「常識の裏側へ笑いと健康」について講演して頂きました。学生、社会人を含めた多数の参加者に大変有意義なユーモアに富んだ心温まる講演でした。

春の全体総会では、毎年就職サポートに係る講演で、(株)アイバック様より現在の就職事情と就職活動のポイントについてお話があります。秋の支部総会には、全国の各方面別に行われ、それぞれ、特色ある総会を行っております。

このように、父母の会は学生が知性と人格を備えた人材に成長して頂くためのものです。諸先生方と手を携えて子供たちの未来を築きあげるものにすべく、これからも皆様の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。最後に新潟産業大学と父母の会の益々の発展と皆様方のご健勝を祈っております。



(大学のマスコット：サンチャッカル君)

発行所 新潟産業大学 学務局
 新潟産業大学 父母の会 事務局
 〒945-1393 新潟県柏崎市経井川4730
 ☎(0257) 24-6402
 FAX 22-8241

人間力を養成したい

新潟産業大学 学長 北原 保雄



4月から学長に就任、まだ本学について勉強中というところ、なかなか馴れません。ずっと中央の大きな国立大学や国の独立行政法人に勤務していましたので、地方の小さな私立大学の経営については戸惑うことばかりです。

父母の会があるというのも驚きでした。私は、大学は現在在籍している学生と教職員、それに卒業生の三者が伝統を継承し発展させていくものだと考えていました。保護者の会が直接大学に関係することには思い至りませんでした。本学は同窓会が協力に支えてくださっています。しかし、父母の会がこれだけしっかりと組織され活発に活動しているのはありがたいことです。大きな大学にはできないことです。

過日、新潟支部総会で講演をし、その後の懇親会にも出席させていただきました。多くの皆さんが大学の教育に賛同してくださり、大学を大切に考えてくださっていることが強く感じられ嬉しくなりました。

私は、大学は、何よりも人間力を養成するところだと考えています。授業科目の成績も大切ですが、リーダーシップや創造力の方がもっと重要です。社会に出て問われるのはいわゆる頭の良さではなく人間力です。他人と比較することはありませぬ。個人には、それぞれの特長、

長所があります。それに気づき、伸ばすことが大切です。少しずつでも自己を向上させ、自己新記録を更新していくことです。

本学にはいい先生がたくさんおり、丁寧に人づくりの教育をしています。皆さんのご期待をうらぎらないよう努力したいと思えます。しかし、本学にはまだまだ改善すべきところがあります。社会の状況も厳しいものがあります。教職員一同頑張りしますので、温かいご支援を賜りたくお願いいたします。

『父母の会』年間事業

〈年間スケジュール〉

- 5月 前年度会計監査
- 6月 役員会
- 9月～12月 各支部総会開催
- 11月 文化講演会
- 2月 会報発行
- 3月 役員会

〈役員募集中！〉

平成26年度の「父母の会」役員を募集しております。大学のこと、学生たちのことを一緒に考え活動してみませんか。我こそはという方は、父母の会事務局(0257-24-6402)までご連絡ください。

父母の声

北海道東北支部長・副会長
今井友之



濃紺色に佇む米山、麓の日本海の波頭が入り組んだ海岸線に次々と打ち寄せている。平成22年4月、これから4年間の大学生活が始まるようとしていま

した。不安と喜びが交錯する否か、山と海のコントラストが強く印象に残る厳しい中で、スタートでした、経済界はバブル崩壊後の長いトンネルから抜け出し、一条の光が見えてきたと思っただけで、途端にアメリカからリーマンショックと言う大石が飛んできて暗雲が立ち込め、自営業者にとつて穏やかならぬ状況でした。

前日寒風の吹く福島市を出発し会津の山岳地帯を抜けて来たところでした。柏崎市はいかにも暖かく海の香が新鮮で別天地、新しい生活の場として願っても無いところ、息子に印象を聞くとき、シヨボイの一言、ボキャブラリー不足と若者の諧謔なのか私は内心笑ってしまいました。4年後この町がかげがえのない第二のふるさと、おりに触れては思い出す場所に成る事は判っていたから……

以来私は、柏崎市に通わせていただきました。春のエンマ様、夏の海水浴、花火大会、秋の学園祭、来れば寄る魚市場、車は45万km、私はシィカヤックを買っていました。息子は人生で最も多感な時期、少年から成年へと独立と不羈の抜神を教え導いていただきました。親では成し得ない一大事教育事業です感謝以外ありません。少子化による学生数の減少は大学運営に、影をおとされているかもしれません。これから新潟産業大学個性を発揮して、よき人材の教育に邁進されますように切に願っております。まもなく果立つ日が近づいてまいります。自己責任の世界へ羽ばたいていく、大学での教えを胸に心から感謝申し上げます。米山が微笑んでいます。

入口から出口まで

新潟産業大学 学生委員長 梅比良眞史



大学における学業、スポーツ・文化活動に對し、いつもながら父母の会のみならず、大いに協力いただき、ありがとうございます。新入生として入口と

しての大学の門をくぐると、それからの四年間はあつという間に過ぎてしまいます。まさに「光陰矢のごとし」の学生生活なのです。そして出口では「学生」から「社会人」へと変身します。さらに、この四年間こそが、学生自身が絶えず揺れ動きながらも前進する時期でもあります。大学はその後押しをします。わたしたちの大学はコンパクトながら、いやそれゆえ学生ひとりひとりの顔を見えています。

現代の学生はありあまる情報に囲まれています。その反面、学業や就職活動に対する不安、日常の精神的な問題など、大変厳しい環境に置かれています。大学は、一年から四年までを通してゼミナールを設け、担当の教職員を配して、学生に對応するための仕組みを作っています。カウンセリングなど精神面でのバックアップ体制も整え、教職員ともども、学生諸君の成長を促しつつ見守っています。

保護者のかたがたも是非とも学生の自身の過程を注視してもらいたいと思います。さて、今年度の就職状況も健闘のあとがうかがえるものとなりそうです。大学としては、キャリアデザイン科目などによって就職に対する準備を怠りなく進めるのはもちろんのこと、就職に対する心構えから、求人票の見方、就職試験講座や面接の対策、個人面談などまことに手取り足取りの指導を行っています。しかしそれにも増して、身近な社会人の代表としての保護者からの学生に対するアドバイスなどの支援が重要だと思われまます。どうか学生諸君の未来について密にコミュニケーションをとっていただきたいと思います。

これからも将来に向かって歩む学生諸君の活動に、さらなるご理解とご協力をお願いいたします。

預金一覧

(平成25年3月31日現在・単位：円)

Table with columns: 種別, 金額, 満期日, 備考. Rows include 定期預金, 奨学基金積立, 決済用普通預金.

父母の会会計

(単位：円)

Table with columns: 科目, 24年度予算額, 24年度決算額, 比較増減, 摘要. Rows include 収入の部 (会費, 雑収入, etc.) and 支出の部 (事務費, 役員会開催費, etc.).

~~~~~ Campus Topics ~~~~~

経済的理由により修学困難な学生を支援する  
学費軽減制度について

新潟産業大学では、経済的理由により修学が困難な学生に対し、授業料の半額を免除する制度を導入しています。詳細は、以下の通りです。ご不明な点は、学生課(0257-24-6402)までお問い合わせください。

- 1. 対象者 本学の学部学生で、学費負担者の年間所得が次表に該当する者(留学生を除く)。

| 通学形態    | 自宅通学    | 自宅外通学   |
|---------|---------|---------|
| 年間所得の上限 | 300万円程度 | 350万円程度 |

- 2. 学費軽減の期間 平成26年度(1カ年)
- 3. 学費軽減の範囲 授業料に限り2分の1を上限として軽減します。
- 4. 申請手続き方法 学生課にある所定の用紙に必要事項を記載するとともに必要書類(授業料減免申請書、家庭状況調査書、市区町村発行のH24年度所得・課税証明書、H25年度の所得金額を証明できるもの、他生活の困窮を証明できるものなど。詳しくは、申請書類に記載)を用意し、学生課に締切日までに提出してください。単年度申請であるため、今年度の採用者についても改めて申請する必要があります。
- 5. 申請書類提出期間 平成26年1月6日(月)~2月10日(月)
- 6. 審査について 学内において、提出された書類を基に、学費負担者および家計を一にする家族の年間所得、家族構成、奨学金受給の状況、修学意欲等を総合的に審査し、採否を決定します。
- 7. 通知について 学費軽減の採否については、3月7日(金)までに保護者宛に文書で通知します。

父母の会奨学貸付制度について

父母の会では、会員が経済的に困窮し緊急に援助を必要とする場合について、以下の通り無利子で資金を貸し付ける制度を設けています。貸与を受けられる範囲は、新潟産業大学父母の会会員の子弟に限ります。

詳しくは、父母の会事務局(0257-24-6402)までお問い合わせください。

- 1. 貸付限度額：学納金年額の限度内とします。但し、貸付金は学納金に充当しなければなりません。
- 2. 返 還：貸付年度内に返還しなければなりません。
- 3. 提出書類：学生課にある所定の用紙に必要事項を記入し、連帯保証人の身分を証明する書類を添え、父母の会会長まで提出しなければなりません。
- 4. 決 定：選考委員会で審査し、父母の会会長が決定します。
- 5. そ の 他：学籍を離れる場合は、直ちに全額を返還しなければなりません。



(大学のマスコット：サンチャッカル君)

初めての面接では、自分の思っていることを話せず不採用となり、厳しさを実感し落ち込みましたが、そこから逆に本気になって就職活動をする事ができました。

昨年2月までの1年間、韓国留学により就職活動を始めたのが遅かったため、筆記試験対策をしながら積極的に企業説明会に参加し、興味を持った企業には、日程が空いている限り受験して、筆記試験に慣れるように努力しました。また筆記試験を突破したものの面接で明らかにうまくいかなかったと感じたとき、不採用の通知にもめげませんでした。自信があつたとき、不採用通知は大きなショックを受けました。両親は「大丈夫だよ、諦めずに活動していれば必ず内定は取れる」と励ましてくれたことが大きな支えでした。優しく見守ってくれた両親との確かなアドバイスをしてくれる就職課職員やアドバイザーの方々への存在は大きいと実感しています。

3年の夏インターンシップに、冬就職合宿に参加(面接練習や就職活動の心得を学ぶ。また地元の新潟市役所で2つの部署の就業体験をし、自分の興味のある企業をより現実的な職場としてとらえることが出来ました。3年生の終わりに1年間休学をして英語以外の語学を学んでみたいと思いついて韓国へ留学。実際に行くことと必然的に韓国語をたくさん使うので、実力が伸びたと思います。海外の文化や実生活に触れることで自分自身の視野が広がると同時に、積極的に人と関わる事ができるようになり、確実にプラスとなりました。

大学時代に様々な体験をしたことで、厳しいと言われた就職活動乗り越えることができたと考えています。自分の適性を知り、企業にアピールすることで必ず結果はついてくるとも、就職活動は一人で抱え込むのではなく、家族と話し合い支えてもらうことで頑張ることができたのではないのでしょうか。是非この大学生活でたくさん経験を積み、就職活動に大いに役立ててほしいと思います。



経済学部4年 橋本 幸子 (JA柏崎内定)

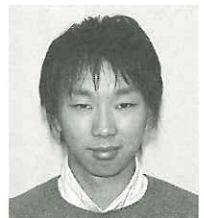
就職活動体験談

私が就職活動を意識し始めたのが3年の夏(1年間の中国留学の後。比較的遅いスタートで、遅れを自覚していました。)

このような経験から『新潟県内で世界で活躍できるメーカー』を早い段階から探し、採用試験を受ける優先順位を決めました。そして12月より県内でも合同企業説明会が本格的にスタート、説明会では事前に説明を聞く企業を調べ、質問内容も決めて臨みました。その際に人事の方とのコミュニケーションを最重視し、少しでも気づいた事や疑問点があれば積極的に話しかけ、担当者の話し方や雰囲気などからその会社の雰囲気も感じようと努力しました。

また面接ではメーカー中心に受けていたので、ほぼ全ての企業から「文系の私が何故当社に興味を持ったのか?」という質問や留学時の話などよく聞かれました。また留学や部活動など自分が体験した事を聞かれる事が多く、非常に答えやすかったです。

また産業大学入学時から『人と違うスキルを身につける』事を意識し続けてきました。そうすれば何か得する事があると思っていましたし、それが実際に就職活動でプラスの方に働きました。そして後輩達へ、新しい事、自分の得意な事を伸ばすために、積極的に挑戦して欲しいです。ご家族は、その挑戦を見守ってくれれば、本人も安心して臨めると思います。大学は来春より仕事をスタートしますが、大学で学んだ事を生かし活躍したいと思っています。



経済学部4年 内山 絢太 (ユニワ精工(株)内定)

# 産大トピックス

## 【ビジネスグランプリで 「優秀賞」】

平成25年12月21日、新潟市万代市民会館において『2013ビジネスグランプリin新潟(NB1グランプリ)』の表彰式が行われ、経済学部文化経済学科4年の伊藤まりさん(写真Ⅱ右)と関靖子さん(写真Ⅰ左)が優秀賞を受賞しました。二人のテーマは、「ファッションについて悩む女性向けのアドバイスサイト、コーディネート等に悩むユーザーが質問しそれに対し一般ユーザーや店側が回答するシステムの構築について」です。

このビジネスコンテストは、高校生や大学生、社会人を対象に起業家精神の醸成と将来の県内産業を担う起業家の発掘を目的としたものです。また当日会場では、ベスト3組の中から「知事賞」を決めるプレゼンテーションが行われ、伊藤さんと関さんも挑みました。

伊藤さんからひと言：「私達の企画は、日常生活のなかで不便に感じてきたことから思いついた事業でしたので、このような賞をいただき、とても嬉しく思います。今後はもっと様々な案を出したり練習などして精度を上げ、プレゼンテーションに挑みたいです。」と。



残念ながら選外の結果となりましたが、ここまで積み上げてきた努力と成果は二人の今後のキャリアにとって貴重な経験となり、また二人の所属するゼミを通じて後輩達へ良い刺激を与えたことでしょうか。今後も楽しみます。

## 【ライフセービング部 全国大会で7位入賞】

5月17日から19日の三日間、横浜国際プールで行われた第26回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会において、経済経営学科4年内山絢太さんと同じく4年三井田誠さんがラインスロー種目で全48団体96人中7位に入賞しました。

また9月28日から29日の間、千葉県御宿町において第28回全日本学生ライフセービング選手権大会が行われ、経済経営学科4年今井俊介さんと同じく4年小山博紀さんがCPRアセスメント種目で多くの大学がB・C判定のなかA判定の認定を受けました。このA判定は、各種目の優勝と同等のポイントが加点されるものです。※CPRとは心肺蘇生法を表し、アセスメントII評価の意味で、従来のスポーツ競技とは異なった水辺の監視・救助活動の本来の趣旨に沿った救命法の熟度を測る種目です。

今年4年生中心の部員構成でしたので、日頃の練習成果となる全国大会規模の複数種目決勝進出者を多く輩出することができましたが、今後は来期に向けて部員数の確保と後輩達が活動しやすいように練習環境整備を行っていきます。



## 【水球部】男子「21年連続インカシ出場」 女子「日本選手権出場」

水球部男子は、7月20日と21日の2日間、愛知県口論養運動公園室内プールにおいて第22回中部学生水球選手権大会が開催され、昨年に引き続き見事「優勝」を果たしました。これにより、「21年」連続となる第89回日本学生選手権水泳競技大会水球競技(インカシ)に出場。昨年に続き日本体育大学と対戦し敗戦となりましたが、次年度に繋がるよい経験となりました。

水球部女子は、5月に行われた東日本水球リーグ戦で12チーム中6位、9月に行われた日本学生選手権水球競技大会水球競技(インカシ)6チーム中5位、そして10月地元柏崎市で行われた第89回日本選手権水泳競技大会(水球競技)で柏崎アクアクラブ(地元の人や高校生との合同チーム)として出場し、1回戦で逆転負けを帰しました。が終了間際にゴールを決めるなど攻守にわたって大健闘でした。今後は楽しみます！

\*\*\* 中部学生選手権の試合結果 \*\*\*

|      |        |      |        |
|------|--------|------|--------|
| 第1試合 | 新潟産業大学 | 18-0 | 名古屋大学  |
| 第2試合 | 新潟産業大学 | 30-0 | 三重大学   |
| 第3試合 | 新潟産業大学 | 18-6 | 金沢工業大学 |



## 【卓球部】「躍動の1年でした」

卓球部は1年生4人と2年生8人の若いチームでしたが、今年には数々の戦績を残しました。5月17日から石川県小松市で第61回春季北信越学生卓球選手権大会団体戦(男子10大学・女子8大学)が行われ、男女共に3位。また8月9日から長野県千曲市で行われた平成25年度夏季

北信越学生卓球選手権大会でも、経済経営学科1年宮澤僚太さんが13大学183名が出場した男子シングルスで見事優勝、団体戦も春に続き男女共3位。また2年松島卓宏さんも男子シングルスでベスト16位、さらに宮澤さんとペアを組んだ1年今井弥弥さんも男子ダブルスでベスト8位となり、いずれも11月兵庫県尼崎市で行われた第80回全日本大学総合卓球選手権大会に出場。そして10月20日富山県高岡市福岡Uホールで行われた平成25年度全日本選手権大会富山県予選会において、文化経済学科2年源通真優さん(富山県出身)が女子シングルス部に出場、見事準優勝。8月の北信越国民体育大会(富山県代表・優勝)に続く華々しい活躍でした。卓球部は1・2年生の若いチームですが、この勢いで更なる高みを目指して欲しいです。



## 編集後記

父母の会におかれましては本年度も様々な行事を開催され、多くの会員のみならず参加されました。これもひとえに運営された役員の方々のご尽力と、会員のみならずご協力の賜物とあらためて感謝申し上げます。

新潟産業大学は小さな大学ですが、それゆえ学生一人ひとりの顔が見え、入学から卒業まできめ細かい対応を行うことができます。また、父母の会総会時には大学主催『保護者と大学の個別面談会』も同時開催するなど、保護者のみなさまとも情報交換させていただいております。

ご息のことについて何か相談したい事がある場合は、些細なことでも構いませんので遠慮なく大学へ連絡(学生課0257-24-6402)いただければと思います。

昨今の社会情勢はアベノミクスにより大きく変化する様相で未来は不透明です。この変化ある時代を力強く生き抜くパワーある学生を保護者のみなさまと共に育てたいと考えます。

今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

父母の会事務局 学生課長 小越誠一